



帯広西ロータリークラブ

第2379回例会

会報

2022.3.10



■RI第2500地区スローガン■

ロータリーの素晴らしさを
広めましょう

■クラブ・テーマ■

覧古考新～感謝と恩返し～

ゲスト紹介

公認会計士・竹川博之事務所 所長
竹川 博之様 (帯広RC)

会長報告

帯広西ロータリークラブ 40周年記念式典
スローガン

「松明に牽かれる道を忠実に溢れる笑顔
が創る明日の礎」振り返り ※資料抜粋



会報報告

①第6分区都市連合会 (IM)

開催のご案内
日 時 3月26日 (土) 午後0時30分
(登録受付)

場 所 ホテル日航ノースランド帯広
《タイムスケジュール》

12:30 ~ 13:30 登録受付
13:30 ~ 17:05 開会式・特別講演等・
閉会式

懇親会は中止

講 演: RI第2500地区パストガバナー

足立 功一様

工藤 正宏 幹事



基調講演: (株)ワーク・ライフバランス

代表取締役社長 小室 淑恵 様

※尚、帯広東RC、3月22日(火)の繰下げ例会
と致します。

帯広RC、3月23日(水)の繰下げ例会と致し
ます。

帯広西RC、3月24日(木)の繰下げ例会と致
します。

帯広北RC、3月25日(金)の繰下げ例会と致
します。

帯広南RC、3月28日(月)の繰上げ例会と致
します。

③帯広南RC、3月末まで例会は、休会と致します。

帯広東RC、3月末まで例会は、休会と致します。

帯広RC、3月30日(水)の例会は、休会と致します。

帯広北RC、3月末まで例会は、休会と致します。

④帯広西RC、創立記念夜間例会開催のご案内

日 時 3月31日(木)午後6時30分

場 所 北海道ホテル

※2月24日(木)開催予定でした例会の振替になり
ます。

⑤国際ロータリー財団管理委員会より、ロシアによ
るウクライナ侵攻の義援金(緊急支援)を、各クラ
ブで取りまとめさせていただきたいという連絡があり
ました。ロータリー災害救援基金の方に寄付をして
いただけないかというご案内ですので、次回例会の
際に皆様をお願いに参りたいと思っております。

ニコニコ献金

岡田 英樹 親睦活動委員長

上垣香世子 職業奉仕委員長

本日担当例会です。お忙しい竹川先生にお願いま
した。よろしく願い致します。

岡田 英樹 親睦活動委員長

ニコニコ発表させていただきました。

ニコニコ	3月10日	4,000円
献金	累計	400,000円 (3月10日現在)



会 長 小谷 典之 副会長 田中 耕吾 会場監督理事 天野 清一 発行: 広報委員会
幹 事 工藤 正宏 副会長 谷脇 正人 プログラム委員理事 立崎 貴之 委員長 郷 誠一 (副)山口 貴可



例会日/木曜日 12時30分~13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル東館3階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

◆プログラム

「事業継承の勘所 ～実践的でわかりやすく～」

公認会計士・竹川博之事務所 所長 竹川 博之 様

1 最近よく、事業承継の話が取沙汰されます。そして、よくリレーゾーンにおけるバトンタッチに例えられます。決められたリレーゾーンの中で早すぎず、遅すぎず、決められた後継者にバトンタッチしなくてはなりません。経営者が猛スピードで駆け抜けるとバトンを渡し損ね、一方立ち止まってのんびり渡すと競争に負けてしまいます。経営者と後継者が息を合わせ、丁度良いタイミングでバトンを渡すことが肝要です。



2 具体的に考える上で、5つのポイントがあると思われる。

①後継者の選択

- ・親族内、親族外、M&A

②経営権対策

- ・事業を引継ぎ、後継者が安定的に経営を行うためには、自社株や事業用資産を集中的に承継させる必要がある。
- ・分散株式の集約の必要性。

③株価(相続税、贈与税)

- ・自社株の評価額が高い場合、後継者に多額の相続税、贈与税の負担を強いる。(税負担の軽減がポイント)

④納税資金

- ・自社株と事業用資産が相続財産の大半を占める場合、これらは換金性がないため、別途納税資金の捻出が必要。
- ・複数の子供がいる場合も資金手当が必要になる事が多い。

⑤争続対策

- ・均分相続、遺留分、遺言書等の作成、弁護士との連携。

3 事業承継対策フローチャート(別紙P4参照)

④人(経営)の承継対策

- ・人(経営)の承継が資産の承継より重要。(資産対策、税金対策をしても、後継者がしっかりしていなければ財産は減少)
- ・受け継ぐべきは、有形資産だけではなく、経営理念、取引先等との人脈、従業員、信用、ノウハウといった目に見えないものが重要。
- ・リレーは5年~10年かかる。(承継スケジュール、計画の策定)

⑤承継後の経営安定対策

- ・承継後、無理な投資は3年程度控える。
- ・経営権を承継後しばらく制限する為に、持株会社の設立、定款による種類株式(黄金株の導入など)等の検討。但し、持株会社の設立は、デメリットも含めて検討すべき。
- ・兄弟間が不仲で承継後、争いの可能性が高い場合、あらかじめ会社分割で器を分ける。

⑥株価対策(下げる)

- ・役員退職金の活用(生命保険の利用)
- ・従業員持株会の活用(種類株式の利用)
- ・一般社団法人の活用(評議員会、理事会によるガバナンス)
- ・組織再編(合併、分割、株式交換等)の活用
- ・中小企業投資育成会社の活用 etc.

⑦納税資金対策(資金の確保)通常は銀行借入

- ・金庫株の活用
- ・法人版特例事業承継税制の活用(贈与税、相続税の納税猶予)
- ・事業承継ファンドの活用
- ・資産管理会社の活用
- ・医療法人における対策(特定医療法人、社会医療法人への組織変更)

4 最後に

- ・事業承継は早目にスケジュール化が必要。
- ・人間は有限、事業(経営)は無限。(社員の生活、のれんを守る)
- ・社長の幸せな辞め方。(もめない遺産分割、キャッシュを少し手元に残す)
- ・生前実行するのが事業承継、死亡は相続。
- ・親子間の心のキャッチボールがポイント。

